

2019. 12. 22

畑 啓之

加古川マラソンが本日実施された 折り返し点でのスタートから2時間後の情景

阪神淡路大震災時の物流の確保の教訓を受けて、加古川左岸に防災道路が設けられた。この道路を使用してのマラソンレースが本日実施された。今回で21回目になるとのことである。国包のフルマラソン折り返し点はほぼこの防災道路の北の端に位置し、フルマラソンの折り返し点を示す石（下の写真）が埋め込まれている。

阪神淡路大震災時には多くの人が加古川線を経由して大阪へ通勤せざるを得なくなったが、当時はこの線はまだ電化されていなかった。この震災を教訓に加古川線も全線電化され、災害発生時には加古川から谷川へ、谷川から福知山線を得て大阪へ、電車を乗り継ぐことなく山陽本線から大回りで大阪へと至るルートが確立された。

●コース

兵庫県立加古川河川敷マラソンコース「加古川みなもロード」(日本陸上競技連盟公認)



	部門	対象	スタート時刻
フルマラソン ※高校生除く	1	登録男子 (18才以上)	9:35
	2	登録女子 (18才以上)	
	3	一般男子 (18~29才)	9:45
	4	一般男子 (30~39才)	
	5	一般男子 (40~49才)	
	6	一般男子 (50~59才)	
	7	一般男子 (60才以上)	
	8	一般女子 (18~29才)	
	9	一般女子 (30~39才)	
	10	一般女子 (40~49才)	
	11	一般女子 (50才以上)	

国包のフルマラソン折返し点
前方に加古川線国包鉄橋



